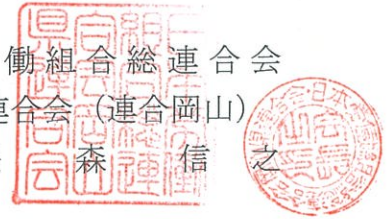


2025年2月10日

岡山県経営者協会

会長 野崎 泰彦 様

日本労働組合総連合会
岡山県連合会（連合岡山）
会長 森 信 之



連合岡山 2025 春季生活闘争 「みんなでつくろう！賃上げがあたりまえの社会」のお願い

貴職におかれましては、平素から連合岡山の諸活動に対しての多大なるご理解とご協力を賜り、厚く感謝を申し上げます。また、安心して働くことができる労働環境の改善に向けた貴協会の取り組み、推進に心よりの敬意を表します。

2024 春季生活闘争では、33年ぶりとなる高水準の賃上げを実現しましたが、生活向上を実感している人は少数にとどまっています。多くの方が生活向上を実感し、将来への希望と安心感を持つことができこそ、賃金、経済、物価を持続的かつ緩やかに上昇させる健全サイクルを生み出します。

2025 春季生活闘争は、「四半世紀に及ぶ慢性デフレに終止符を打ち、動き始めた賃金、経済、物価を安定した巡航軌道に乗せ、新たなステージを定着させる年」です。30年にわたり凍り付いてきた日本経済のもとで形成されてきた社会的規範（ノルム）を、ともに変えていきましょう。

今まさに、日本の労使関係の真価が問われています。賃金、労働条件を改善し、未来をつくっていくのは私たち労使であり、現場の声と期待に答えるためにも真摯な交渉・協議の積み重ねが必要です。

連合は、2025 春季生活闘争が歴史の転換点にあるとの強い意志のもと、企業レベルの労使関係のみならず、国・地方・産業各レベルでの問題意識の共有化と建設的で未来志向の話し合いをおこない、すべての働く仲間のために「けん引役」となって「未来づくり春闘」を推進します。

貴協会を通じ、経営者、使用者の皆様方に以下のとおり申し入れます。特段のご配慮を賜りますよう要望いたします。